

奨励賞

クローンメモリ式点滅表示装置

進栄電子株式会社

〒515-21 三重県一志郡三雲町笠松380

TEL 0598(56)3412

太陽電池で得られる電気エネルギーをキャパシターに蓄え、これを省電力電子回路で制御してLEDなどで点滅させる仕組み。道路標識、ガードレールのカーブ標識、車止め、非常灯、広告看板、危険標識など用途は広範。

従来の太陽電池式道路標識、道路鉤（びょう）は蓄電のため鉛電池や、ニッケルカドミウム電池を使っており、充放電サイクルが500～600回（約2年）のため、電池交換のメンテナンスに要する費用が大きな問題になっていた。そこで、メンテナンスフリーを商品開発の目標とした。太陽電池利用の自発光式より使いやすく、しかも、蓄電ロスがほとんどなく、雨天、日陰などの条件下でも蓄電可能で、商品寿命を大幅に延ばせる。

